

◎段・級位によるクラス分け（型）

個人の部	初 級 白(無級)～青(7級)	上 級 黄(6級)～黒
------	-----------------	-------------

〔型部門〕指定型（選択制ではありません。詳細は大会パンフレットに記載します。）

個人・団体の部	初級クラス				上級クラス					型団体
	幼年	小学1～2年	小学3～6年	中学生～一般・シニア	小学1～2年	小学3～6年	中学生	高校～一般	シニア(40歳～)	段級混合
1回戦～	太極1	太極1	太極3	平安1	平安1	平安2	最破	撃塞小	撃塞大	指定なし
準決勝・決勝	太極1	太極3	平安1	安三	安三	撃塞小	突き型の型	観空	征遠鎮	指定なし

※指定型の場合は審判の号令に従い、両選手同時に行う。 ※型 無差別級の部は1回戦から指定なしになります。

◎型の部判定方法

型 の 部		審判基準	
判定方法	1. 主審を含めた5名の審判員でトーナメント方法にて行う。 2. 5名の審判員のうち3名以上の判断(旗)を有効とする。但し、引き分け判定はなしとする。 3. サポートは3名の審判員のうち2名以上の判断(旗)を有効とする。	判定項目	1. 正 確 性 立ち方、姿勢、目線、突き、受け、蹴り、攻撃部位の正確さ。 2. 安 定 感 重心移動、回転運動、連足、跳躍、伏臥のバランス。 3. 躍 動 感 身体の収縮、伸びやかな動きと躍動力。 4. 力の強弱 無駄な力を入れず切れ味鋭い技、極め技は爆発的な力強さ。 5. 技の緩急 スピード感、リズム感が単調にならず技に緩急をつける。 6. 呼吸の調整 激しい動き、ゆったりした動き、それぞれの動作と呼吸を調和させ乱れない呼吸と烈迫の気合い。 7. 残 心 技が極まった後、型の納め際の敵の反撃に備える心の構え。 8. 同調(型団体) 3名の競技者の挙動、強弱、スピード感、リズム感に差異がなく同調(調和)されている。
試合方法	1. 主審は両選手の中央に立ち、「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示。 2. 礼を終えたら、白の選手は場外にて正座。赤の選手は自ら型の名称を宣言し型を行う。 ただし、「始め」「直れ」「休め」の発声は無しとする。 3. 赤の選手の型が終了したら、白の選手が試合場中央にて同様に型を行う。 赤の選手は場外にて正座。 4. 両選手の型が終了したら、主審は兩名を試合場中央にて正面を向かせて 「判定を取ります」「判定」と審判の判断を求める。 5. 主審は勝者を決定し「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示して選手を退場させる。	減 点	1. 型（挙動等）の間違い 2. 一時的な停止
		判定基準	1. 減点1の場合、判定項目の優劣によって逆転の判定もあり得る。 2. 減点2の場合、相手に減点1がない場合は判定負けとなる。 3. 両者とも減点がない場合、判定項目の優劣で判定する。
		失 格	1. 型の忘却、間違いにより継続できない場合失格となる。

◎段・級位によるクラス分け（組手）※出場選手の級位より上のクラスに出場することは可能です。

小学生男子	初級 白(無級)～オレンジ(9級)	中級 青(8級)～黄(5級)	上級 緑(4級)～黒
小学生女子・中学生 シニア	初級 白(無級)～青(7級)	上級 黄(6級)～黒	
高校生・一般男子	初級 白(無級)～青(7級)	中級 黄(6級)～緑(3級)	軽量級・無差別級 茶(2級)～黒

防具着用表						
階 級	ヘッドギア	拳	スネ	膝	チェストガード	ファウルカップ (女子アンダーガード)
幼児～小学2年	○	○	○	自由	×	○(女子自由)
小学3年～小学6年	○	○	○	○	×	○(女子自由)
中 学 生	○	○	○	○	×	○(女子自由)
高校生（男子）	○	○	○	○	×	○
女子フルコンタクト	×	×	○	○	○	自由
女子セーフティの部	○	○	○	○	○	○
シニアの部	○	×	○	自由	×	○
ミドルシニア	○	×	○	自由	×	○
グランドシニア	○	×	○	自由	×	○
一 般 初 級	×	×	○	自由	×	○
一 般 中 級	×	×	○	自由	×	○
一 般 軽 量 級	×	×	×	×	×	○
一般無差別級	×	×	×	×	×	○

- ヘッドギアは新極真会指定商品のみマイヘッドギア使用可とし、試合場での貸出はいたしません。
- スネ・拳サポーターは各自でご用意ください。グローブの着用は不可とします。サポーターは必ず白を着用し、極端に薄いもの、皮製、合皮製等は不可とします。
- 赤帯セットは各自でご用意ください。試合場での貸出はいたしません。
- 膝サポーターは、小学3年生～着用義務とし、出場階級の指定に応じてください。
- 女性は、女性用アンダーガードをファウルカップと同様に着用してください。

種 目	本 戦	延 長	体重判定	最終延長
幼 年	1 分	なし	なし	最終延長1分
小学生各学年	1分30秒	なし	なし	最終延長1分
中 学 生	1分30秒	なし	なし	最終延長1分30秒
高 校 生	2 分	なし	なし	最終延長1分30秒
女子セーフティ	1分30秒	なし	なし	最終延長1分
女子フルコンタクト	2 分	なし	なし	最終延長2分
シ ニ ア	1分30秒	1 分	なし	最終延長1分
ミドルシニア	1分30秒	1 分	なし	最終延長1分
グランドシニア	1分30秒	1 分	なし	最終延長1分
一 般 初 級	1分30秒	なし	なし	最終延長1分
一 般 中 級	1分30秒	なし	なし	最終延長1分30秒
一般無差別・軽量級	2 分	なし	なし	最終延長2分

※全世界空手道連盟のルールに準ずる。
(但し、一般以外は蹴りによる顔面ヒット、足払い、前蹴りによる尻もちも技ありとする。)

種 目	本 戦	延 長	再延長	体重判定	最終延長
一般軽量級(ベスト4～)	3 分	2 分	2 分	なし	最終延長2分
一般無差別級(ベスト4～)				10kg	

- 初級帯での上級へのエントリーは可能です。上の学年へはエントリー不可です。
- 各階級別で参加人数の多少により、主催者判断によって統廃合等の変更を行う場合があります。
- 女子セーフティ、女子フルコンタクトは高校生以上が出場可能です。
- ケガ等でテーピングが必要な場合は、医師の診断書が必要になります。